

主要事業の概要

一般会計

款	議会費	項	議会費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	議会放映関係事業							
施 策 体 系 名	行財政改革の推進と市民サービスの向上							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,262				3,262	・役務費 104 ・委託料 1,575 ・使用料及び賃借料 1,283 ・工事請負費 300			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 市議会定例会本会議を、ケーブルテレビによる録画中継を有料にて継続するほか、新たにインターネットによる録画中継配信を実施するなど情報発信力を強化し、議会活動の透明性の向上に努めます。								
【施策の概要】 ①実施時期 平成24年6月定例会から ②放送概要 定例会本会議（臨時会を除く）の審議状況をケーブルテレビ及びインターネットを活用し、録画中継にて放映します。 ③放映の概要								
区分	ケーブルテレビ	インターネット						
放映時期	本会議開会日の翌週月曜日	本会議開催日の翌日から起算して3日後						
時 間 帯	午後10時～午後11時までの1時間	いつでも瞬時に						
条 件		ホームページで5年間視聴可						
経 費	1,575千円…(A)	1,283千円…(B) (長期継続契約(5年間))						
初期投資	LAN工事費，通信回線費等 404千円…(C)							
予 算 額	(A＋B＋C) 3,262千円							
								
【期待される効果】 従来からのケーブルテレビにインターネットによる議会放映が加わり、家庭にいながらにして議会の模様を知る手段が多様となって、より多くの方が議会中継を視聴することにより、市民の議会への関心がより一層高まることが期待されます。								



款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	広報広聴推進事業							
施 策 体 系 名	市民と行政が一体となった協働のまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
635				635	・ 報償費 435 ・ 需用費 42 ・ 委託料 158			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 市政情報の発信方法を充実させることにより，幅広い年齢層に関心を持ってもらえるよう，広報活動に努めます。また，市民との協働のまちづくりの一環として，市長が地域に出向き，市民から直接市政に対する意見や提案，地区の課題等をお聴きし，市政に反映させることを目的としています。 【施策の概要】 ◎大学との連携事業 市民アナウンサーに学生を加え，市の情報番組「マイシティつちうら」等で活動 学生にホームページ（キッズページ）の作成業務を委託 ◎中学校地区を単位とした，まちづくり市民懇談会を毎年4地区を対象に開催します。 平成24年度 一中地区，三中地区，五中地区，都和中地区 平成25年度 二中地区，四中地区，六中地区，新治中地区 【期待される効果】 学生の自由な発想と斬新なアイデアを活かすことにより，広報活動の充実を図ります。また，市民と行政のより身近な信頼関係を構築し，さらなる協働のまちづくりを推進します。								

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	補助金等の見直し事業							
施 策 体 系 名	行財政改革の推進と市民サービスの向上							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
274				274	・報償費 ・需用費			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

外部委員で組織する第三者機関によって、客観的立場から補助制度のあり方を見直すことで、補助金等の透明性・公平性の確保を図り行財政改革を推進します。

【施策の概要】

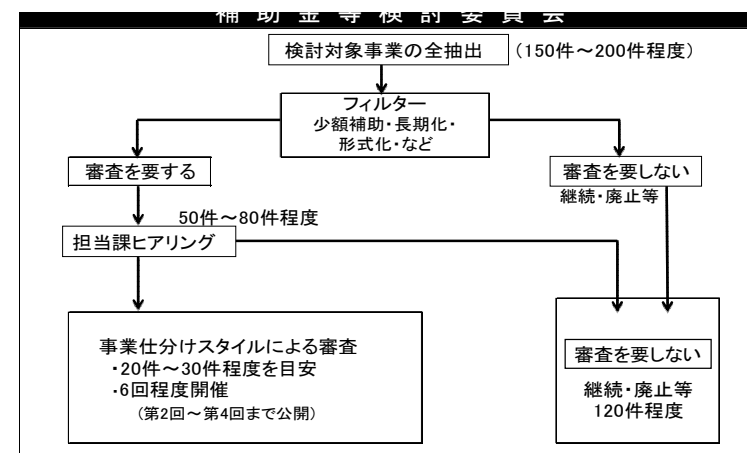
補助金等検討委員会の開催

- ①補助金等について基本的な考え方や現状・問題点を検討
- ②補助金等の必要性・公平性・公益性・効果等を検証

委員会における審査は一般公開とします。

【期待される効果】

市が交付する補助金等の整理合理化を行うことにより、行財政改革推進に寄与します。



検討委員会フロー図（イメージ）

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	新庁舎整備事業 《合併特例債事業》							
施策体系名	行財政改革の推進と市民サービスの向上							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
15,666				15,666	・報酬 383 ・報償費 120 ・委託料 15,000 ・需用費等 163			

施策の概要

【施策の目的】

新しい市庁舎を建設することにより、現庁舎の課題となっている老朽化・狭隘化に対応するとともに、市民サービスのなお一層の向上を図ることを目的とします。

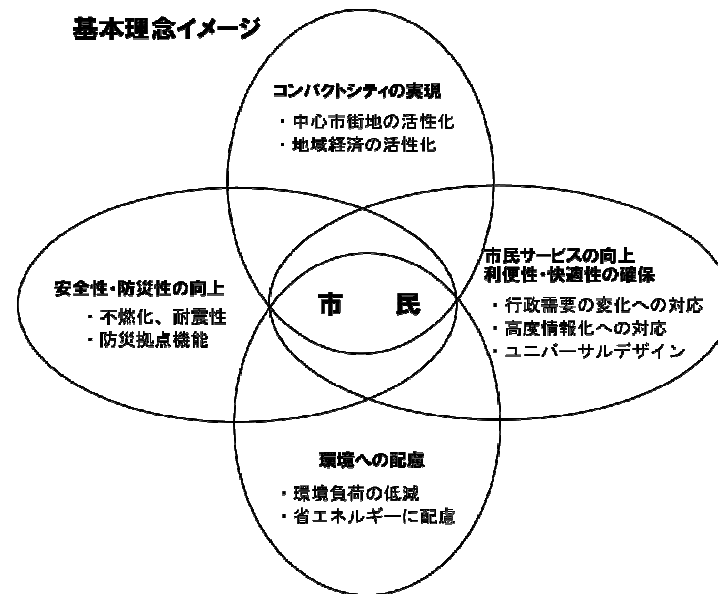
また、市庁舎はこれからのまちづくりの核的施設となることから、各種計画と調整を図り、総合的な視点から整備計画を策定します。

【施策の概要】

- ◎基本計画策定委託
 - 施設の規模
 - 施設の機能
- ◎市民ワークショップ
- ◎庁舎建設審議会

【期待される効果】

基本計画に市民の声を反映するなど、市民の視点に立った新庁舎の整備を目指します。



款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	第7次土浦市総合計画後期基本計画策定事業							
施 策 体 系 名	市民と行政が一体となった協働のまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
8,465				8,465	・報酬	450		
					・需要費	495		
					・委託料	7,000		
					・報償費等	520		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 第7次土浦市総合計画の前期基本計画の期間満了に伴い、平成25年度から5年間の後期基本計画を策定し、将来都市像である「水・みどり・人がきらめく 安心のまち 活力のまち 土浦」の実現を目指します。 【施策の概要】 総合計画の前提条件や市を取り巻く環境の変化などをとらえ、安心・安全なまちづくりなどの所要の見直しを行います。 ◎後期基本計画策定業務委託 ◎総合企画審議会 ◎市民ワークショップ ◎作文絵画募集 【期待される効果】 市民との協働による安心、安全で活力に満ちたまちづくりを推進するための指針となります。								



款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦市イメージアップ戦略事業							
施 策 体 系 名	市民と行政が一体となった協働のまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,089				1,089	・旅費 66 ・需用費 1,000 ・使用料及び賃借料 23			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 霞ヶ浦から筑波山麓に至る豊かな自然と，東京，筑波研究学園都市，成田空港，茨城空港等に近接しているにも関わらず，外から見た本市の認知度やイメージの浸透度は決して高くなく，また東日本大震災や東京電力福島第1原子力発電所事故による影響が懸念される中，土浦のまちを元気にするとともに，土浦市のイメージを市内外で高めることを目指します。								
【施策の概要】 ①茨城県人会でのPR事業 ②ゆるキャラさみっと参加事業 ③イメージアップ戦略物品作成事業								
								
つちまるグッズ				「B級グルメサミットin笠間」のキャラクター選手権で1位をもらったよ！				
【期待される効果】 市のイメージキャラクター「つちまる」の積極的な活用により，土浦市を広くPRしながら，人・モノ・カネ・情報など，外からの活力を取り込み，ひいては市内の経済活動をはじめ，まちの活性化に寄与します。								

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	男女共同参画推進事業							
施 策 体 系 名	市民と行政が一体となった協働のまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,995				1,995	・需用費	739		
					・報償費	540		
					・使用料及び賃借料	213		
					・役務費等	503		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 男女共同参画都市宣言を行うことにより、男女共同参画社会の実現は、市民・事業者と市の責務であることを周知するとともに、男女共同参画社会づくりに対する気運を広く醸成し、市民・事業者と市が一体となり、男女共同参画の取組を一層推進することを目的とします。 【施策の概要】 ①男女共同参画都市宣言の方法 ◎市長宣言とします。 ②記念式典の開催 ◎期日 平成24年11月中旬 ◎会場 土浦市民会館大ホール及びロビー ◎内容 宣言文群読 記念講演 ◎参加者数 約1,000人 ③関連事業 ◎都市宣言周知横断幕等の設置 設置場所 土浦市役所本庁舎など 【期待される効果】 男女共同参画都市宣言を行い、市政の方向性を市内外に広くアピールすることで、市民の共通理解のもと、男女共同参画社会の実現に向けて、より一層の推進を図ります。								

③「NPOセミナー」

- 《対象》 NPO法人や市民活動を行っている方、関心がある方など
《会場》 地区コミュニティセンター
《内容》 NPO法人設立・運営の基礎から重要なポイントまでを学ぶための講座

【期待される効果】

- ◎多くの市民や地区市民委員会、NPO等の参加によるシンポジウムを開催することで、市民とともに「みんなで協働のまちづくり」へ向け、協働の意識を高め、市民活動の活性化に寄与します。
- ◎ワークショップを通し地域の課題を共有することによって、その課題解決について参加者自らが考えるという意識の醸成と、実際の解決方法を導き出していくことが期待できます。
- ◎NPO法人化へのきっかけづくりや法人としての運営力向上を図ることにより、行政との協働によるまちづくりへの取組を促進します。



シンポジウムの様子



ワークショップの様子



NPOセミナーの様子

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)	
施	策	名	地域公民館整備事業						
施	策	体	市民と行政が一体となった協働のまちづくり						
予算額	特			定		財		一般財源	予算の概要
	国県支出金		地方債		その他				
67,970							67,970	・負担金補助及び交付金	67,970
施 策 の 概 要									
【施策の目的】 地域コミュニティ活動の拠点である地域コミュニティ施設整備の補助を行うことにより、地域コミュニティの活性化と住民の自治組織の醸成を図ります。									
【施策の概要】 ①新築 (千円)									
公民館名称		補助金額		延床面積 (㎡)		構 造			
右粕三区公民館		20,000		193.77		木造平屋建			
田中三丁目公民館		20,000		144.08		木造平屋建			
大町会館		20,000		210.80		鉄骨造一部2階建			
②修繕 (千円)									
公民館名称		補助金額		修繕箇所					
大岩田一区公民館		3,450		外壁・内装・床 等					
湖北一・二丁目地区公民館		2,910		内装・床・基礎 等					
右粕四区ときわ児童館		1,610		外壁・内装 等					
【期待される効果】 地域公民館を拠点として、地域の連帯感及びコミュニティ意識が醸成され、更なる地域コミュニティの活性化に寄与します。									

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	防犯カメラ設置事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
15, 240		11, 200		4, 040	・ 需用費	240		
					・ 備品購入費	15, 000		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 駅など不特定多数の人が利用する公共の場所に防犯カメラを設置し，犯罪等の発生抑止を図り，市民が安心して安全に暮らすことができる生活環境を整備します。 【施策の概要】 ①設置場所 土浦駅西口ペデストリアンデッキ通路屋根外17箇所 ②設置台数 20基 【期待される効果】 犯罪等の発生抑止が図られ，また市民生活の安全に寄与します。								
								
				土浦駅西口ペデストリアンデッキ通路屋根		イメージ写真		

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施	策	名	地域防災計画見直し事業					
施	策	体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり					
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
7,840			7,800	40	・委託料 7,500 ・報酬 330 ・需用費 10			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 災害対策基本法に基づき，土浦市区域に係る災害から市民などの生命，財産を守ることを目的とします。								
【施策の概要】 中央防災会議（国）の防災基本計画及び県の地域防災計画見直しの状況や，東日本大震災の対応に係る検証結果を踏まえ，現行の土浦市地域防災計画において盛り込まれていない，帰宅困難者問題や放射線問題，また，各班毎の対応マニュアル作成等を含め，各般にわたり土浦市地域防災計画の見直しを図ります。								
◎防災基本計画（国）の修正 （平成23年12月）津波災害対策編の新設， 地震津波対策の抜本強化 （平成24年3月予定）原子力災害対策修正			◎茨城県地域防災計画の修正 震災対策計画及び原子力災害対策修正			 土浦市地域防災計画		
※財源として復興まちづくり交付金を活用します。								
【期待される効果】 東日本大震災の対応に係る検証を行い，課題についての検討・見直しを実施し，各班毎の対応マニュアルなどを作成することにより，災害時において，より円滑かつ実践的な対応に寄与します。								



土浦市地域防災計画

款		総務費		項	総務管理費		事業区分		新規	拡大	継続	(単位：千円)	
施 策 名			耐震性貯水槽整備事業										
施 策 体 系 名			市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり										
予算額			特 定 財 源			一般財源	予算の概要						
			国県支出金	地方債	その他								
71, 232			21, 400	44, 700	5, 100	32	・ 工事請負費 67, 200 ・ 委託料 3, 900 ・ 旅費 132						
施 策 の 概 要													
【施策の目的】 土浦第二中学校に耐震性貯水槽を整備し，地震などの災害時に水道管や給水施設が損傷した場合でも，上水道が復旧するまでの間，緊急用の飲料水を確保し，円滑な応急給水を可能とします。													
【施策の概要】 ◎実施設計業務委託 測量，設置場所検討，設計書作成 ◎施設整備工事 耐震性貯水槽 1基(ダクタイル鋳鉄管製 貯水容量100m ³) ◎施設工事施工監理業務委託 ※ 財源として復興まちづくり交付金を活用します。													
													
耐震性貯水槽													
【期待される効果】 平常時には水道管の一部として使用しているため水の滞留が無いことから，耐震性貯水槽を整備することにより，災害時にも新鮮な飲料水の供給が可能となります。													



耐震性貯水槽

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	液状化ハザードマップ整備事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
6, 500			6, 500		・ 委託料 6, 500			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 東日本大震災における液状化による被害を踏まえ，液状化の可能性が高いと想定される地域を選定し，土地利用をする際に地盤調査を入念に行い，建物およびその周辺の液状化対策の検討を促進するため，液状化ハザードマップを作成し公表します。 【施策の概要】 ◎情報の収集 茨城県の県内液状化分析データ，国土地理院及び産業技術総合研究所の微地形図，また古文書等を活用し，液状化データを集約します。 ◎A1版サイズの液状化マップ 1, 000部作成 ※財源として復興まちづくり交付金を活用します。 【期待される効果】 液状化による被害を予測し，災害の発生地点，被害の範囲および被害程度などの情報を図示することにより，災害発生時の未然防止及び二次災害発生の低減に寄与します。								

款	総務費	項	徴税費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)									
施 策 名	土地評価業務委託事業																
施 策 体 系 名	行財政改革の推進と市民サービスの向上																
予算額	特 定 財 源			一 般 財 源	予算の概要												
	国県支出金	地方債	その他														
14, 400				14, 400	・ 委託料			14, 400									
施 策 の 概 要																	
【施策の目的】 固定資産税の土地評価について、より一層の適正化を図り公平かつ公正な課税を行うことを目的とします。																	
【施策の概要】 平成27年度の評価替えに向けて、平成24年度～平成26年度の3年間で、地価形成要因の調査・解析に基づき路線価付設の見直しを行います。																	
<table><tr><td>平成24年度</td><td>平成25年度</td><td>平成26年度</td></tr><tr><td>◎用途地区区分設定見直し ◎状況類似地区設定見直し ◎地価形成要因調査 (街路・近接・環境・行政条件)</td><td>◎標準地選定見直し ◎路線の付設設定 ◎地価形成要因解析 ◎路線価算定用比準表の作成</td><td>◎路線価算出・検証 ◎公開用路線価図作成 ◎路線価表示台帳作成</td></tr><tr><td colspan="3">平成24年度～平成26年度 総事業費 48, 000千円（債務負担行為）</td></tr></table>									平成24年度	平成25年度	平成26年度	◎用途地区区分設定見直し ◎状況類似地区設定見直し ◎地価形成要因調査 (街路・近接・環境・行政条件)	◎標準地選定見直し ◎路線の付設設定 ◎地価形成要因解析 ◎路線価算定用比準表の作成	◎路線価算出・検証 ◎公開用路線価図作成 ◎路線価表示台帳作成	平成24年度～平成26年度 総事業費 48, 000千円（債務負担行為）		
平成24年度	平成25年度	平成26年度															
◎用途地区区分設定見直し ◎状況類似地区設定見直し ◎地価形成要因調査 (街路・近接・環境・行政条件)	◎標準地選定見直し ◎路線の付設設定 ◎地価形成要因解析 ◎路線価算定用比準表の作成	◎路線価算出・検証 ◎公開用路線価図作成 ◎路線価表示台帳作成															
平成24年度～平成26年度 総事業費 48, 000千円（債務負担行為）																	
【期待される効果】 ◎土地の評価について、更なる均衡化と適正化に寄与します。 ◎評価及び課税内容について、より精度の高いデータの集積に寄与します。																	

款	民生費	項	社会福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	「防災の手引き」見直し作成事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,625			800	825	・需用費	664		
					・役務費	633		
					・委託料	328		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 今般の大震災を受け、障害者を対象とした現行の「防災の手引き」を検証し、地震災害に際しての円滑な避難や避難のための日頃の準備等に関する周知内容の見直しや、地域防災組織による災害時要援護者支援制度等を網羅し、また寝たきり老人の方々を対象者として加え、「防災の手引き」の一層の充実を図ります。 【施策の概要】 ①実施体制 障害者等，つくば国際大学，土浦市の三者協働による事業実施 ②実態調査 ◎関係団体ヒアリング調査 ◎市内防災組織からの災害時要援護者支援制度に関するヒアリング調査 ③内容検討 ◎つくば国際大学との検討会 ◎災害時要援護者支援制度関係課との協議 ④見直し版の作成・印刷・送付 ⑤印刷部数 8,600部 ⑥配布先 障害者手帳所持者，寝たきり老人，関係者団体，障害者施設 他 ※財源として復興まちづくり交付金を活用します。 【期待される効果】 現在の手引きの内容の充実を目指し，障害者（児），寝たきり老人等の安心安全な生活の支援を図ります。								

款	民生費	項	社会福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	老人保健福祉計画及び介護保険事業計画見直し事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した，人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
122				122	・報償費 120 ・需用費 2			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 老人福祉計画及び介護保険事業計画を一体的にした事業計画「土浦市ふれあいネットワークプラン」に基づく，高齢者福祉施策及び介護保険事業を積極的かつ効果的に推進していきます。 【施策の概要】 平成21年度～平成23年度を計画期間とした「第4次土浦市ふれあいネットワークプラン」の事業の検証及び平成24年度～平成26年度を計画期間とした「第5次土浦市ふれあいネットワークプラン」に基づく事業を推進するための進行管理を行います。 《推進会議の開催》 ◎第4次計画の実施状況報告・検証 ◎第5次計画の進行管理 【期待される効果】 「土浦市ふれあいネットワークプラン」に基づく事業を推進し，高齢者が住み慣れた地域で安心して快適に暮らしていける環境づくりや，介護が必要になったときに安心して介護サービスを利用できる環境づくりに寄与します。								

款	民生費	項	社会福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	救急医療情報キット配布事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
595				595	・需用費			595
施 策 の 概 要								
【施策の目的】								
ひとり暮らしの高齢者や障害者に対し，かかりつけ医・持病・服薬等の情報を保管する「救急医療情報キット」を配布し，急病等で救急隊が駆けつけた時に迅速かつ適切な処置が行えるようにすることで，高齢者や障害者の安心・安全の確保を図ります。								
【施策の概要】								
◎ひとり暮らしの高齢者や障害者に救急医療情報キットを無料配布します。								
◆配布数 1,700セット								
◎救急医療情報キットの概要								
◆かかりつけ医，持病，服薬などの医療情報や緊急連絡先を記入した「情報シート」，さらに健康保険証の写しなどをプラスチック製の筒に入れ，冷蔵庫に保管します。								
◆キットの保持者であることを救急隊にすばやく知らせるため，保持者シールを玄関ドアの内側や冷蔵庫の外面に貼っておきます。								
【期待される効果】								
持病や服薬情報等を保管することにより，急病等の際に迅速かつ適切な対応を図り，ひとり暮らしの高齢者や障害者が，住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境づくりに寄与します。								
								
救急医療情報キット（イメージ）								

款	民生費	項	社会福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	小規模多機能型居宅介護事業所開設運営補助事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した，人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,000	3,000				・負担金補助及び交付金 3,000			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 小規模多機能型居宅介護事業所が，開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援し，介護拠点の整備を促進します。								
【施策の概要】 平成23年度に施設の整備を行い，平成24年度に開設を予定してる小規模多機能型居宅介護事業所に対し，開設準備にかかる経費を補助します。								
①事業主体 学校法人沼田学園 ②施設名称 (仮) 土浦の里 ③建設地 土浦市中央二丁目650番1 ④敷地面積 483.62㎡ ⑤延べ床面積 210.75㎡ (宿泊定員5人) ⑥対象となる主な経費 ◎開設前の介護・看護職員等の雇上げ経費 ◎開設のための普及啓発経費 ◎開設準備事務経費 等 ⑦補助基準額 宿泊定員1人あたり600千円 600千円×5人＝3,000千円				位置図  小規模多機能型居宅介護とは，介護が必要になった高齢者（主に認知症高齢者）が，今までの人間関係や生活環境をできるだけ維持できるように「通い」を中心に「訪問」「泊まり」の3つを一体的に提供する介護サービスです。				
【期待される効果】 介護拠点の整備を行うことにより，介護が必要になったとき，安心して利用できる環境づくりに寄与します。								

位置図



小規模多機能型居宅介護とは、介護が必要になった高齢者（主に認知症高齢者）が、今までの人間関係や生活環境をできるだけ維持できるよう「通い」を中心に「訪問」「泊まり」の3つを一体的に提供する介護サービスです。

款	民生費	項	社会福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	医療福祉費助成事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した，人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1, 039, 288	378, 336		135, 252	525, 700	・ 扶助費 1, 004, 392 ・ 役務費 24, 888 ・ 委託料 7, 538 ・ 需用費等 2, 470			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 医療福祉制度として，罹患率の高い幼児や社会的・経済的・精神的に負担の重い母子・父子家庭，重度心身障害者及び妊産婦に対して，医療費の公費助成（県と市）により負担軽減を図り，必要とする医療を容易に受けられる医療環境の充実を図ります。								
【施策の概要】 安心して子育てできる環境の充実を図るため，子育て世帯の医療費負担の軽減対策として，市単独事業により現行の小学3年生までの小児外来の医療費助成を中学3年生まで拡大します。 実施は，平成24年10月からで，これにより現在の中学3年生まで対象としている小児入院と合わせて義務教育期間終了まで，外来・入院を問わず全員が給付対象となります。 なお，これに合わせ，医療費が増大する中で，市単独事業の財源負担も多額にのぼることから，外来・入院時定額自己負担助成については見直しを図り，平成24年9月で終了することといたします。								
【期待される効果】 受給者の医療費負担の軽減により，必要とする医療を受けられる環境づくりに寄与することができ，更に，市単独事業による小児対象年齢の拡大により，次世代を担う子供たちが医療を安心して受けられるようになります。								
扶助費の内訳					(千円)			
		区分		予算額				
小児	乳児（1歳未満児）		47, 727					
	幼児(1, 2歳児)		45, 286					
	幼児(3歳以上7歳未満)		83, 872					
	小児(小1から小3まで)		54, 401					
	市単独：入院＝小4から中3まで拡大分 小児所得制限撤廃分		48, 503					
	市単独：外来＝小4から中3まで拡大分 (平成24年10月実施)		47, 556					
父子・母子	父子家庭の父子		9, 792					
	母子家庭の母子		93, 373					
妊産婦	妊娠届出月から出産翌月まで		37, 576					
	市単独：産婦人科以外診療拡大分 所得制限撤廃分		13, 489					
重度心障	65歳未満		303, 757					
	65歳以上		174, 103					
外来・入院時定額自己負担助成（平成24年9月まで）				44, 957				
合 計				1, 004, 392				

款	民生費	項	児童福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	病後児預かり事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した，人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
665	332			333	・委託料			665

施策の概要

【施策の目的】

病後（病氣回復期）で保育施設に通えない子どもの預かりを、ファミリーサポートセンター事業に加えることにより、働きながら子育てをする方などの不安や負担を軽減します。

【施策の概要】

ファミリーサポートセンターは、子育ての手助けをして欲しい人（利用会員）と手助けしたい人（協力会員）が登録会員となって、育児に関する相互援助活動を行っています。社会福祉協議会が、会員間の援助活動の調整をしています。

平成24年度は、病後児を預かるための協力会員養成研修等を実施し、病後児支援への体制を整えます。

《ファミリーサポートセンターの主な活動内容》

- ◎病後児の預かり（新規事業）
- ◎産前、産後の家事援助
- ◎保育施設などへの子どもの送迎
- ◎放課後児童クラブ終了後などの子どもの預かり



【期待される効果】

病後児の預かりを実施することにより、子育て支援の強化に寄与します。

ファミリーサポートセンターの仕組み

款	民生費	項	児童福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	母子家庭高等技能訓練促進費助成事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した，人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
4, 800	3, 600			1, 200	・ 扶助費4, 800			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 母子家庭の母の就職の際に有利で，かつ生活の安定に資する資格の取得を促進します。								
【施策の概要】 看護師，保育士，介護福祉士，理学療法士などの養成機関で2年以上修業し，資格取得が見込まれる母子家庭の母に高等技能訓練促進費用及び修了一時金を助成します。								
《支給対象》 児童扶養手当の支給対象となる程度の所得水準で，養成機関に2年以上修業し，資格取得が見込める者								
《支給金額》 ◎高等技能訓練促進費 市民税非課税世帯 月額 100, 000円 市民税課税世帯 月額 70, 500円 ◎修了一時金(平成25年度以降) 市民税非課税世帯 50, 000円 市民税課税世帯 25, 000円								
《支給期間》 ◎平成24年度入学者については，修業全期間（最長2年）毎月支給 ◎平成25年度以降入学者については，修業期間の後半1/2の期間（最長18ヶ月）毎月支給								
【期待される効果】 資格取得により就職が有利となり，母子家庭の自立支援に寄与します。								

款	民生費	項	児童福祉費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	保育所・児童館・子育て交流サロン耐震補強事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した，人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
143,442	60,383	51,300		31,759	・役務費	67		
					・委託料	6,600		
					・使用料及び賃借料	24,275		
					・工事請負費	112,500		

施 策 の 概 要

【施策の目的】

耐震診断の結果，荒川沖保育所，竹ノ入保育所，都和児童館，子育て交流サロン「わらべ」について耐震補強が必要との結果が出されたことから，児童及び施設利用者の安全を確保するため耐震補強工事を実施します。なお，竹ノ入保育所については工事期間中，仮設園舎での保育となります。

【施策の概要】

(千円)

施設名	建築年	構造等	面積(㎡)	事業費
荒川沖保育所	昭和49年	鉄筋コンクリート造2階建	1,161	46,597
竹ノ入保育所	昭和54年	鉄筋コンクリート造平屋建	439	75,295
都和児童館	昭和48年	コンクリートブロック造平屋建	406	11,900
わらべ	昭和31年	木造平屋建	114	9,650



わらべ



荒川沖保育所



竹ノ入保育所



都和児童館

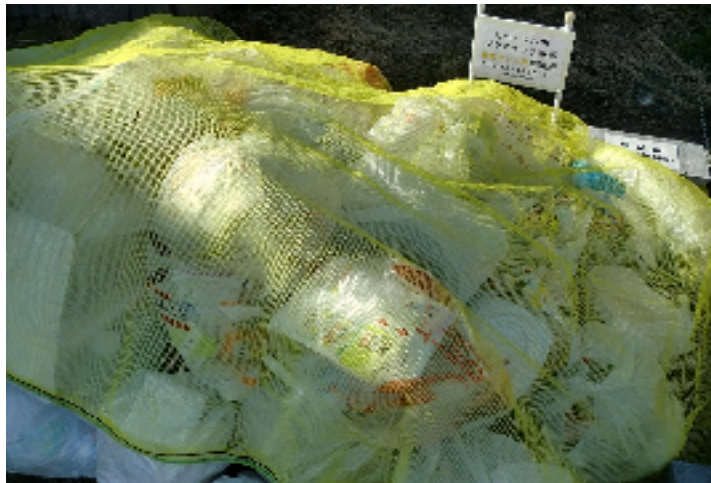
【期待される効果】

保育所，児童館，子育て交流サロンの耐震性が強化されることで非常災害時における入所児童等の安全が確保されます。

款	衛生費	項	保健衛生費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
15,200				15,200	・需用費	200		
					・委託料	14,700		
					・扶助費	300		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 我が国の死亡原因の第4位を占めている肺炎は、95%以上が65歳以上の高齢者です。肺炎を引き起こす原因の中で最も多いものは、肺炎球菌で約28%を占めていますが、ワクチンを接種することで肺炎予防に大きな効果があるといわれています。現在、肺炎球菌ワクチンは任意の予防接種で全額自己負担となるため、費用負担が大きい状況です。そのため、接種者の経済的負担の軽減を図り、肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐために、肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します。 【施策の概要】 ①対象者 65歳以上の市民 ②実施時期 平成24年10月～ ③実施回数 1人に対して1回のみ ④公費負担額 3,000円/人 ⑤実施方法 協力医療機関での個別接種 ⑥委託先 土浦市医師会 【期待される効果】 接種者の費用負担が軽減されることで、肺炎球菌ワクチン接種率の向上が見込まれ、肺炎などの重症化を防ぐとともに、死亡率を下げるよう努めます。								

款	衛生費	項	保健衛生費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	医療体制強化事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
90,000				90,000	・ 寄付金 90,000			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 医師不足などの医療課題に対する施策により、地域医療の充実を図ることを目的としています。 【施策の概要】 筑波大学に寄附講座を開設し、地域医療を担う人材の育成などに取り組むとともに、霞ヶ浦医療センター内に筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育ステーション（仮称）を設置し、実際の診療を通して地域医療の問題点や解決策についての研究を行います。 また、地域医療支援病院である霞ヶ浦医療センターに寄附講座に関連した医療機器の購入経費を寄付し、地域医療の充実を図ります。 《寄附講座》 ◎講座名称 土浦市地域医療教育学講座 ◎寄附講座を置く組織 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 ◎期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日（5年間） ◎寄付金額 42,000千円（寄付総額210,000千円） ◎担当教員予定数 3名（教授1名、准教授1名、講師1名） 《医療機器》 ◎デジタルガンマカメラシステム （全身、心臓、脳などの高解像度の画像が得られ、病変の分布の把握及び血流状態の評価により高度な診断が可能となる。） ◎超音波診断装置 （高画質・高感度による超音波診断装置で、心臓エコー検査や血管エコー検査が可能で、成人病等の診断と評価がより一層精密となる。） ◎寄付金額 48,000千円 【期待される効果】 寄附講座の開設により、地域で活躍する医師の育成が図られ、また、霞ヶ浦医療センターへの土浦市地域臨床教育ステーション（仮称）の設置及び医療機器の寄附により、同センターの診療機能が向上し、市民が安心・安全に暮らせる環境を創ります。								

款	衛生費	項	保健衛生費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)														
施 策 名	血清クレアチニン検査事業																					
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり																					
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要																	
	国県支出金	地方債	その他																			
1,750				1,750	・委託料1,750																	
施 策 の 概 要																						
【施策の目的】 腎臓疾患は進行すると人工透析が必要となり、本人と市の医療費負担が大きく増加します。また、現在実施の尿たんぱく検査のみでは、腎機能が中程度低下している方の9割が見逃されることがわかっています。 近年増加している慢性腎臓病の早期発見に欠かせないクレアチニン検査を、市が実施する健康診査の項目に追加し、併せて健診後の健康教室を実施することにより、腎臓疾患をはじめ生活習慣病の予防につなげ、市民の方の健康維持・増進を図ることを目的としています。																						
【施策の概要】 <table><tr><td>クレアチニン追加の健康診査</td><td>対 象 者</td><td>健診予定人数</td><td>検 査 料</td></tr><tr><td>さわやか健康診査（20～39歳）</td><td>20歳以上39歳以下の市民</td><td>650人</td><td rowspan="3">210円 （集団健診・医療機関健診） 健診委託料に加算</td></tr><tr><td>特定健康診査（40～74歳）</td><td>40歳以上の土浦市国民健康保険加入者</td><td>6,100人</td></tr><tr><td>後期高齢者健康診査（75歳～）</td><td>後期高齢者</td><td>1,580人</td></tr></table> 委託先：総合健診協会、土浦市医師会（60協力医療機関）									クレアチニン追加の健康診査	対 象 者	健診予定人数	検 査 料	さわやか健康診査（20～39歳）	20歳以上39歳以下の市民	650人	210円 （集団健診・医療機関健診） 健診委託料に加算	特定健康診査（40～74歳）	40歳以上の土浦市国民健康保険加入者	6,100人	後期高齢者健康診査（75歳～）	後期高齢者	1,580人
クレアチニン追加の健康診査	対 象 者	健診予定人数	検 査 料																			
さわやか健康診査（20～39歳）	20歳以上39歳以下の市民	650人	210円 （集団健診・医療機関健診） 健診委託料に加算																			
特定健康診査（40～74歳）	40歳以上の土浦市国民健康保険加入者	6,100人																				
後期高齢者健康診査（75歳～）	後期高齢者	1,580人																				
【期待される効果】 腎臓病が進行すると人工透析が必要となります。一度始まると生涯にわたって透析が必要となり、年間500～600万円の医療費が必要となります。早期に慢性腎臓病を発見・適切な治療をすることにより重症化を防止し、市民の方の健康管理及び医療費の削減効果に寄与します。																						

款	衛生費	項	清掃費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	プラスチック製容器包装分別収集事業							
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
7,323				7,323	・ 需用費 673 ・ 委託料 6,650			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 プラスチック製容器包装の分別収集の実施・拡大により、更なるごみの減量化及びリサイクルを推進します。								
【施策の概要】 プラスチック製容器包装分別収集モデル地区（11町内）の排出方法及び収集運搬体制等について、検証を行いながら、市内全域での実施に備えます。								
◎平成24年度の変更点 排出方法： 資源ごみの集積所から可燃ごみの集積所へ変更 (86ヶ所→約280ヶ所) 収 集 日： 月2回の収集から週1回に変更								
※平成25年度にはモデル地区を20町内に拡大予定								
								
				集積場の排出状況				
【期待される効果】 第2次ごみ処理基本計画の目標達成に向けた取り組みとして、モデル事業で実施しているプラスチック製容器包装の全区域への実施拡大することで、更なるごみの減量化及び再資源化が図れます。 また、プラスチック製容器包装の排出抑制により、焼却施設の延命化とCO2の削減につながります。								

款	衛生費	項	清掃費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	生ごみ分別収集事業							
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
9,957				9,957	・報酬	225	・需用費	2,650
					・委託料	7,082		

施 策 の 概 要

【施策の目的】

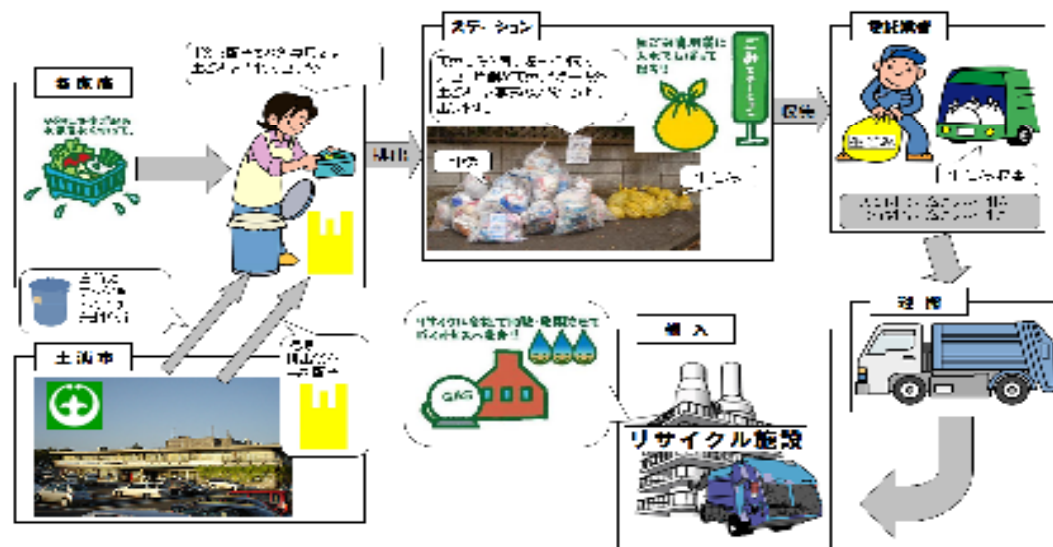
生ごみの分別収集を新たに実施することで、更なるごみの減量化及びリサイクルを推進します。また、バイオマスタウン構想に基づき、生ごみを資源物として有効的に利活用します。

【施策の概要】

新たな資源物として、生ごみの分別収集をモデル地区において実施します。民間事業所の処理施設において、メタンガス化による処理を行い、燃料や堆肥等の資源物として利活用します。

- ◎モデル地区 : 3町内（まりやま新町、城北町、田中一丁目）
- ◎対象世帯数 : 約1,300世帯
- ◎収集量 : 1世帯あたり1回 約1.3kg
- ◎収集日 : 週2回（燃やせるごみの日）
- ◎開始時期 : 平成24年7月（予定）

※モデル地区には生ごみ専用ペール、排出用ごみ袋を配布



生ごみ分別収集のイメージ

【期待される効果】

第2次ごみ処理基本計画の目標達成に向けた取り組みとして、生ごみを分別収集することで、ごみの減量化と再資源化に寄与します。また、可燃ごみの排出が抑制されることで、処理施設の延命化やCO₂の排出削減につながります。

款	衛生費	項	清掃費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)				
施 策 名	し尿処理施設整備事業											
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり											
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要							
	国県支出金	地方債	その他									
10,230				10,230	・委託料 ・工事請負費			2,000 8,230				
施 策 の 概 要												
【施策の目的】 衛生センターに搬入される、し尿及び浄化槽汚泥中に含まれている砂分により、機器類の目詰まり・摩耗を防止するため、槽清掃委託を実施していますが、清掃時に排出される砂分を一時保管する貯留槽が飽和状態になっていることから、適正に砂分の処分を行い、設備機器の保護並びに延命化を図ります。 また、平成12年度の第三次改造により、適正な放流水質を確保するため、膜分離装置を設置し、法的基準値を厳守していますが、膜分離装置に使用している液中膜は、耐用年数が3年であることから、定期的に交換工事を行い、適正な水質管理を図ります。												
【施策の概要】 <table><tr><td>①貯留槽内砂分処分委託</td><td>2,000千円</td></tr><tr><td>②膜ユニット内液中膜及び 吸引チューブ交換工事</td><td>8,230千円</td></tr></table>									①貯留槽内砂分処分委託	2,000千円	②膜ユニット内液中膜及び 吸引チューブ交換工事	8,230千円
①貯留槽内砂分処分委託	2,000千円											
②膜ユニット内液中膜及び 吸引チューブ交換工事	8,230千円											
【期待される効果】 適正な維持管理により、施設の延命化に寄与します。												



衛生センター 水処理・脱水機設備棟



衛生センター 水処理・脱水機設備棟

款	衛生費	項	清掃費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	ごみ焼却施設整備事業・管理型最終処分場延命化事業							
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
54,240	2,533			51,707	・委託料 7,600 ・工事請負費 46,640			

施策の概要

【施策の目的】

清掃センター（ごみ焼却施設）は平成4年4月の供用開始後約20年が経過し、その焼却灰を埋立てる最終処分場は平成12年3月より埋立を開始し約12年が経過しております。

清掃センターについては、施設機能を保持するための定期的な保守・点検や修繕等を実施しておりますが、施設全体において経年劣化が進み機能の低下が見受けられる状況であります。当施設は、市民生活を支える重要な施設であることから、引続き老朽化した設備・機器類の更新を行います。さらに、今後の施設整備計画を策定し延命化に努めるとともに、健全な施設運営を図ります。

また、最終処分場の水処理施設は24時間稼働の施設であり、万一設備・機器類の不具合による水質悪化等が発生した場合には、最終処分場の停止も考えられることから、年次的に機器類の更新を行い適正な施設運営を図ります。

【施策の概要】

- | | |
|-------------------------|-----------|
| ①清掃センター長寿命化基本計画策定 | 7,600 千円 |
| ②清掃センター設備機器類の更新 | 36,640 千円 |
| ◎灰押出装置更新工事 | |
| ◎粗大クレーンバケット更新工事 | |
| ③最終処分場設備機器類の更新 | 10,000 千円 |
| ◎既設処分場取水ポンプ及び着脱装置配管取替工事 | |
| ◎漏水検知システム計測装置更新工事 | |
| ◎新設処分場調整槽ポンプ取替工事 | |



清掃センター



最終処分場

【期待される効果】

施設の設備・機器類を年次的に更新し適正な維持管理を行うことで、施設の延命化に寄与します。

款	衛生費	項	環境保全対策費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	アオコ対策事業							
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
9,549	4,394			5,155	・委託料 ・備品購入費			8,789 760
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 平成23年度は、13年ぶりにアオコが大発生し、市民生活に多大な影響を及ぼしたことから、アオコ対策事業を実施し、快適な生活環境の保全を図ります。								
【施策の概要】 ◎国、県等関係機関との連絡・協力体制の構築 ◎発生したアオコの回収・処分作業の実施 (土浦港、新川、備前川)								
								
アオコ除去作業の様子				霞ヶ浦				
【期待される効果】 関係機関との緊密な連携・協力体制により、速やかな対応が図られるとともに、発生したアオコを回収・処分することで、美しい水辺景観と快適な生活環境が保たれます。								

款	民生費/衛生費/商工費/ 土木費/農業集落排水事業費	項	社会福祉費/保健衛生費/清掃費/ 環境保全対策費/商工費/都市計画費/ 農業集落排水事業管理費		事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名		地球温暖化防止対策推進事業							
施 策 体 系 名		人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源				一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他						
53,630	11,000	23,700			18,930	・委託料 441 ・工事請負費 30,000 ・負担金補助及び交付金 22,150 ・需用費等 1,039			
施 策 の 概 要									
【施策の目的】 地球温暖化防止行動計画に基づき、市内区域から排出される温室効果ガスの削減に向け、市民・事業者・行政各主体の継続的な施策の推進を図ります。									
【施策の概要】 市民・事業者の積極的な行動につなげていくため、あらゆる機会を通して啓発活動を実施し、給湯利用の多い施設への太陽熱温水器の設置や公共施設の積極的な省エネルギーの推進により、温室効果ガスの削減を図ります。 さらに、廃食用油の回収拠点を増設し、代替燃料（BDF）として再利用することで、循環型社会の形成を推進します。									
(単位：千円)									
施 策 名 称					事業費				
1 環境配慮型設備導入補助金					22,150				
◎太陽光発電補助事業					(18,000)				
◎高効率給湯器補助事業					(4,150)				
2 地球温暖化防止啓発事業					336				
◎温暖化防止キャンペーンの実施					(210)				
◎オリジナルエコドライブステッカーの配布					(126)				
3 市役所率先事業					198				
◎グリーンカーテンの実施、宇宙アサガオ普及拡大									



平成23年度 太陽熱温水器設置事業
設置場所：新治総合福祉センター



平成23年度 太陽熱温水器設置事業
設置場所：新治総合福祉センター

4 太陽熱温水器設置事業 ◎老人福祉センター つわぶき 集熱パネル32枚 (64㎡) , CO ₂ 削減量 : 12.3トン-CO ₂ /年	14,000
5 省エネ法対策事業 ◎電源改修工事 (インバーター回路追加) ふれあいセンターながみね 霞ヶ浦総合公園 衛生センター 西部地区農集処理場 沢辺地区農集処理場 ◎水銀灯改修工事 (セラミックメタルハライドランプ設置) 保健センター ワークヒル土浦 ◎照明改修工事 (LEDランプ用設備更新 他) 老人福祉センターつわぶき	16,000 (2,600) (1,600) (2,400) (1,300) (2,300) (1,400) (2,400) (2,000)
6 廃食用油拠点回収事業 ◎回収拠点の民間施設5箇所増設 (現在14箇所)	946
合 計	53,630



廃食用油拠点回収事業

【期待される効果】

地球温暖化対策は、あらゆる主体が継続的かつ積極的に取り組みを実践していくことが重要です。

環境に配慮した設備の導入や様々な啓発活動などをおして、市民や事業者などが個々の意識に変化をもたらし、やがて地域全体へと浸透・拡大して、環境意識の醸成された「環」が連鎖的に拡大し、新たな行動へと発展していくことが期待できます。

市が地域のリーダーシップを発揮し、活動率先の中心的立場を担うことで、地球温暖化防止行動計画に掲げた目標達成に向けての役割と活動の定着に寄与します。

款	衛生費	項	環境保全対策費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	霞ヶ浦浄化対策事業							
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
792				792	・ 報償費 88 ・ 旅費 30 ・ 需用費 394 ・ 使用料及び賃借料 280			
施 策 の 概 要								

【施策の目的】

将来を担う子供たちを主な対象に、水環境に関する学習の機会を提供し、霞ヶ浦の水質浄化に関する意識の醸成を図ります。

【施策の概要】

①霞ヶ浦ドクター養成講座の実施

市内の全小学校の4年生を対象に、学校の授業の一環として水質検査や霞ヶ浦等の水環境の学習を行います。

②親子水の探検隊事業の実施

親子で霞ヶ浦の遊覧船に乗船したり、流入河川の上流において自然観察や水質調査の体験学習を行います。



体験学習の様子



【期待される効果】

水質調査や直接水に触れる様々な体験を通して、霞ヶ浦をはじめとした身近な水環境への関心が高まり、水質浄化に対する意識の醸成に寄与します。

款	衛生費	項	環境保全対策費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	放射線対策事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
201, 596	201, 596				・ 役務費 1, 596 ・ 委託料 200, 000			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 福島第一原子力発電所の事故に伴い，本市においても，通常時に比べ高い放射線量が確認されていることから，平成23年8月に新たに制定された「放射性物質汚染対処特措法」に定める「汚染状況重点調査地区」の指定を受け，除染計画を定め施設等の除染対策を進めます。 また，市内で自らが栽培した農作物について，放射能に対する不安を取り除くため，放射能濃度測定を実施します。 【施策の概要】 ①除染計画の期間 平成24年度～平成25年度 2年間 ②除染の目標 長期的な目標として年間追加被ばく線量を1ミリシーベルト以下とします。 ③除染の優先順位 子どもの生活圏を念頭に施設毎に優先順位を定め除染を行います。 【期待される効果】 通常時に比べ高い放射線量が確認されている施設等において，国が示した基準値以下の放射線量に抑えるため，施設等の除染を実施するとともに，特に子どもの健康への影響を考慮しつつ，農作物に対する安全確保対策を進めることで，安心安全な市民生活が確保されます。								

款 農林水産業費		項 農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	都市と農村の交流事業						
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
1,085				1,085	・報償費	868	
					・需用費	17	
					・委託料	200	
施 策 の 概 要							
【施策の目的】 平成20年度に策定した「土浦市都市と農村の交流事業調査報告書」をもとに，重点地区において，地域特性と資源を活かし交流事業を推進するため，地元の受け皿となる地域の推進組織を設立し，地域の人々が参加する都市と農村の交流事業の具体化に向けて取り組みます。 【施策の概要】 ◎重点地区 ①新治地区 ◎平成21年度に「新治地区都市と農村の交流事業推進協議会」を設立し，地域の交流事業のあり方を検討し，地域資源である農産物を活用した加工品の試作と体験農業活動の具体化に向けて協議を進め，平成23年度は，ふるさと農業体験塾による農作物の栽培及び収穫体験事業やそば打ち体験事業を実施しました。 今後は，地域資源の加工品や自然環境を活用した，交流事業の拡大を進めていきます。 ②霞ヶ浦周辺地区 ◎地元の受け皿となる地域の推進組織として，平成22年度に「霞ヶ浦周辺地区都市と農村の交流事業推進協議会」を設立し，今後は，地域の特徴ある農産物や人材などの資源を活用した交流事業の具体化に向けて進めていきます。 【期待される効果】 地域に交流事業の受け皿がつくられ，様々な地域資源（農産物・人材・文化・自然等）を活かした地元密着した交流事業の取り組みにより，農村を訪れる都市住民との幅広いふれあいが展開され，地域の活性化に寄与します。							



収穫体験



そば打ち体験

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)																				
施 策 名	環境保全型農業直接支援対策事業																											
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり																											
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要																							
	国県支出金	地方債	その他																									
420	220			200	・需用費 20 ・負担金補助及び交付金 400																							
施 策 の 概 要																												
【施策の目的】 農業分野において地球温暖化の防止や生物多様性保全に積極的に貢献し、環境保全に効果の高い営農活動など、環境保全型農業の取り組みに対する支援を行います。 【施策の概要】 有機農業(化学肥料及び農薬を使用しない農業)の取り組みや化学肥料及び化学合成農薬を5割以上削減して、リビングマルチ等を組合わせて行う農業を支援します。 環境保全型農業直接支払交付金（有機農業等の取り組みに8,000円/10aを支援） <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>負担割合</th> <th>交付金額</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>国</td> <td>1/2</td> <td>4,000円/10a</td> <td>国から申請者に直接支払い</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>1/4</td> <td>2,000円/10a</td> <td>市を経由して申請者に支払い</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>1/4</td> <td>2,000円/10a</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>8,000円/10a</td> <td></td> </tr> </table> 平成24年度有機農業等作付け予定面積 10ha									区 分	負担割合	交付金額	備 考	国	1/2	4,000円/10a	国から申請者に直接支払い	県	1/4	2,000円/10a	市を経由して申請者に支払い	市	1/4	2,000円/10a		合 計		8,000円/10a	
区 分	負担割合	交付金額	備 考																									
国	1/2	4,000円/10a	国から申請者に直接支払い																									
県	1/4	2,000円/10a	市を経由して申請者に支払い																									
市	1/4	2,000円/10a																										
合 計		8,000円/10a																										
				 小麦によるリビングマルチを活用したナス栽培事例																								
【期待される効果】 農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することで、地球温暖化防止、生物多様性保全等が図られます。																												

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	県営ほ場整備事業（手野地区，坂田地区）							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
41, 717	13, 900	15, 800		12, 017	・負担金補助及び交付金 27, 817 ・委託料 13, 900			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 道路及び水路等の整備や，耕地整理などの基盤整備を実施し，営農の省力化を図り，生産性の高い農業基盤を確立するとともに，地域の振興と農業生産基盤の整備を図ります。								
【施策の概要】 ①手野地区（事業費7, 000千円） 《事業概要》 ◎道路工（舗装）：1, 000m ◎取水堰（境川）撤去工：1式 ◎道路横断暗渠工：1式 ②坂田地区（事業費34, 717千円） 《事業概要》 ◎区画整理工：5. 5 h a ◎流末排水路工：60m ◎埋蔵文化財発掘調査								
								
手野地区				坂田地区				
【期待される効果】 ほ場整備することにより農業生産基盤の充実を図り，農地利用の集積と生産性の向上及び経営規模の拡大に寄与します。								

款	農林水産業費	項	林業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)				
施 策 名	林業振興対策事業											
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり											
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要							
	国県支出金	地方債	その他									
2,500	2,500				・委託料 2,500							
施 策 の 概 要												
【施策の目的】 茨城県の「森林湖沼環境税」を活用し，荒廃した民有林の下刈りや除間伐等を実施し，森林の整備に取り組んでいきます。 【施策の概要】 民有林の下刈り及び間伐による森林整備 2.00ha 《施工例》  施工前  施工後 【期待される効果】 荒廃した森林を下刈りや除間伐等により森林としての機能回復を図り，豊かな森林環境づくりを図ります。												

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	プレミアム付商品券補助事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
20,500				20,500	・負担金補助及び交付金 20,500			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 1割のプレミアムが付いた商品券を発行することにより，消費者の利便と消費流通の市外流失防止を図るとともに，個人消費を喚起し，本市商業の振興と活性化を図ります。								
【施策の概要】 《平成23年度の発行状況》 商品券発行額 330,000千円 第11期								

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名		企業誘致事業						
施 策 体 系 名		産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
54,659				54,659	・旅費 175 ・需用費 30 ・委託料 1,000 ・負担金補助及び交付金 53,454			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 企業誘致フェアやセミナー等に参加し、本市の魅力や交通アクセスの優位性、さらに本市独自の企業誘致施策である企業立地促進奨励金（固定資産税相当額を3年間交付する）をPRすることにより、本市へ新たな企業の誘致を図り、産業の振興と雇用機会の拡大を図ります。								
【施策の概要】 ◎奨励金交付企業数 平成21年度 9社 平成22年度 9社 平成23年度 13社 平成24年度（予定） 9社 ◎企業立地懇談会の開催 ◎企業立地セミナー等への参加								
								
企業誘致フェア（シーテックジャパン2011）								
【期待される効果】 本市へ新たな企業を誘致することにより、雇用の拡大、定住人口の増加、市民所得の向上、さらには税収の増による市民福祉を増進させ、地域経済の活性化に寄与します。								

款	商工費/土木費	項	商工費/都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業の推進							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
50,003				50,003	・ 負担金補助及び交付金 ・ 委託料 ・ 需用費等			32,498 12,439 5,066
施 策 の 概 要								

【施策の目的】

「土浦市中心市街地活性化基本計画」に基づく各種事業を積極的に推進し，中心市街地の活性化を図ります。

【施策の概要】

単位：千円

項目	予算額	事業名	事業概要等
商店街活性化 支援事業	9,538	食のまちづくり	カレーフェスティバル開催やオリジナルカレーの普及開発等
		ジャズフェスティバル	中心市街地で開催されるジャズコンサートへの支援
		まちなか交流ステーション	市民が憩う交流の場・拠点を設置・運営
まちづくり機関 支援事業	30,319	管理運営費補助	中心市街地活性化を担うまちづくり機関への支援
		中心市街地基礎指標調査	中心市街地に関する数値指標に関する調査・データ収集
		まちづくり活性化バス 運行支援	中心市街地の活性化を目的として運行するまちづくり活性化バスの運行支援



土浦カレーフェスティバル



まちなか交流ステーション



まちづくり活性化バス「キララちゃん」

単位：千円

項目	予算額	事業名	事業概要等
まちなか元気 創出事業	5, 100	まちなか元気市	中心市街地のまちなか空間を活用したイベントの開催
		まちなかパラソル・ 彩り・鯉のぼり	パラソルやペナント・フラワーポット・鯉のぼり等により、 まちなかの賑わいを演出
		まちの駅	まちづくりの拠点となる「まちの駅」の設置
		まちなかドリンクラリー	中心市街地の飲食店巡りイベントの開催
中心市街地活性化 基本計画 管理運営事業	5, 046	新中心市街地活性化 基本計画策定	時代のニーズに対応した新たな中心市街地活性化基本計画の 策定
		中心市街地活性化 協議会支援	中心市街地の活性化に関する事業調整・推進等の役割を担う (仮称) 中心市街地活性化協議会の設立・運営支援
合計	50, 003		



土浦まちなか元気市（夜市風景）



まちなか彩り事業



まちなかドリンクラリー

【期待される効果】

「土浦市中心市街地活性化基本計画」の基本理念である“人が集う賑わいのある拠点づくり”を推進するため、商業者・NPO・関係団体・市民の協働により、中心市街地の賑わい創出に寄与します。

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名		小町の館整備事業 《合併特例債事業》						
施 策 体 系 名		産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一 般 財 源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
353, 946		318, 700		35, 246	・ 工事請負費 313, 394 ・ 公有財産購入費 12, 158 ・ 委託料 18, 238 ・ 備品購入費等 10, 156			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 小町の里周辺の自然環境や歴史・伝承といった様々な地域資源と特性を活かし，交流人口の拡大による本市の産業振興や地域経済の活性化を図るため，小町の里整備基本構想，基本計画を策定し，平成23年度には，その中で位置づけられた豊富な地域資源を活用した様々な体験メニューを実施するための施設の基本・実施設計を行いました。 平成24年度は，基本・実施設計に基づき（仮称）小町の館体験館新築及び本館改修工事を行います。 さらには，小町の里周辺に生息する動植物の観察といった自然と触れ合う機会の創出を目的に，水車既存調整池を活用しビオトープを整備します。								
【施策の概要】								
千円								
事業の名称		事業概要		予算額				
（仮称）小町の館体験館新築及び本館改修事業		小町の里にある地域資源を活用し，地域経済を活性化させるため新たな施設の建設及び既存施設の改修を行う。		342, 148	工事請負費 309, 808			
					委託料（設計監理） 10, 026			
					公有財産購入費 12, 158			
					備品購入費等 10, 156			
小町の館案内看板設置事業		スムーズな誘導による集客を図るため，小町の館の案内看板を設置する。		2, 565	工事請負費 2, 565			
案内情報等コンテンツ作成事業		小町の里全体の情報案内板やタッチパネル機器等を設置する。また，情報発信のための映像などを作成して活用する。		7, 915	委託料 7, 915			

小町の館 ビオトープ整備・管理事業	既存水車調整池を活用したビオトープを整備する。 ビオトープ整備に伴い、専門家による水質や動植物の状況確認、記録作成による管理を行う。	1,318	工事請負費 委託料	1,021 297
合計		353,946		



小町の館



全体イメージ

【期待される効果】

小町の里に存在する豊富な地域資源を活かした交流の拡大により、農業・商業・観光などの多様な地域の活性化が図られ、小町の里の持続的な発展に寄与します。

款	商工費	項	商工費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	第81回土浦全国花火競技大会事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一 般 財 源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
74,177				74,177	・負担金補助及び交付金 66,100 ・職員手当等 6,500 ・委託料 1,000 ・報償費等 577			
施 策 の 概 要								
【施策の目的及び概要】 本市が全国に誇る土浦全国花火競技大会の更なる充実を図り、煙火技術の向上へ貢献するとともに、花火のまち「土浦」を全国にアピールします。 また、観客の安全対策や雑踏警備に力を注ぎ、より安全性の高い大会の運営に万全を期し、全国の模範となる大会運営を行います。 さらに、本年度は花火大会会場についても研究します。								
 東日本大震災復興祈願 第80回記念土浦全国花火競技大会の様子  								
【期待される効果】 本競技大会は、内閣総理大臣賞を始めとする権威ある賞が授与されるため、全国から花火師が集まり、国内最高峰の技術を見ることができます。そのようなことから、県内最大規模のイベントに全国から約70万人の観客が訪れ、地域の活性化とともに本市の大幅なイメージアップに寄与します。								